

はじめの一歩

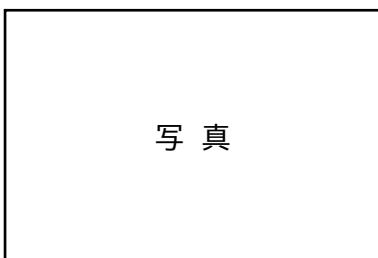
福生市立福生第一中学校

「7組」通信 第19号

令和7年9月12日(金)

環境問題講演会を実施しました ～プロジェクト学習・社会～

台風が去り、秋の気配が漂い始めるかと思いましたが、まだまだ残暑が厳しい日が続きます。そんな中、9月4日(木)のプロジェクト学習では、北九州市にある「タカミヤ環境ミュージアム」の松岡館長と7組の教室をオンラインでつなぎ、北九州市がなぜ公害問題を克服でき、今は「環境未来都市」として世界とも結びつきを強めていることについて講演していただきました。



写 真



写 真



写 真

講演会では、北九州市の産業が発展した理由や、公害の克服に向け市民たちが大きな力を発揮したこと、そして行政と企業が市民と手を取り合い「七色の煙」が漂う空から青い空を取り戻し、「死の海」と呼ばれ生き物が生きられなくなった海がきれいな青い海になったことを学びました。

また、北九州市の環境がよくなればよいという考え方でとどまらず、自分たちが取り組んできたこと、培った技術を中国などアジアの国々に提供し、世界の国の環境改善にも協力していることも学びました。さらに、近年は八幡製鉄所の敷地であった東田地区に、水素のパイプラインを通したり、電力の新たな供給システムを構築したりした街づくりを進めるなど、現在の北九州市の状況も教えていただきました。松岡館長からは「パートナーシップ」の重要性など、環境問題を解決するキーワードについてお話ししていただきました。環境未来都市として、公害を克服した現在も、環境改善に向けた努力を続けていることに関心しました。

お話の内容には、公害が一番ひどい時に1日で1km²に2~3トンの煤塵(ばいじん)が降り積もっていたことや、死の海と呼ばれるほど海水が汚れていたのに、呼吸器疾患の患者ばかりだったのは海に魚が棲めず、汚染された魚を食べなかったからだということなど、教科書では学べない当時の人々の生活への影響についても学びました。

この学びを生かし、2学期のプロジェクト学習「社会」では、世界や日本の環境問題、産業の発展と環境問題をテーマにして、課題解決に向けたレポート作成に励みます。どのような作品が完成するか楽しみです。

【新学期の時間割】

※表示が3教科の授業は、(1年生対象/2年生対象/3年生対象)の授業です。

9月		①	②	③	給食	④	⑤	放課後	備考
15日	月			敬老の日					
16日	火	家庭科	家庭科	家庭科	○	社/理/数	国/社/理		SC来校
17日	水	道徳	英/社/数	社/英/国	○	数/国/英	総合		⑥マナー教室、支援員来校
18日	木	美術	美術	理/国/英	○	プロジェクト	プロジェクト		
19日	金	数/英/理	理/数/社	音楽	○	保体	学活		

※毎日8:55~オンラインで朝学活を配信しています。その間に家にいる人は、タブレットのTeamsの【クラス】7組の「一般」から「会議」に「参加」してください。

※毎日の授業配信も継続しています。各教科のチームの「一般」から授業を配信していますので、オンラインで参加希望の生徒は、授業開始10分以内に「会議」に参加するようにしてください。